



# 角野 社協だより

令和6年1月1日発行  
第170号  
社会福祉協議会  
角野支部  
(4、7、10、1月発行)



## 謹賀新年



明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては新春を晴れ晴れしい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年末には、共同募金並びに歳末助け合い募金へのご支援を賜りありがとうございました。

さて、今年の干支は甲辰（きのえたつ）になりますが、「勢いを増しながらぐんぐんと成長していく年」とも言われています。新しい年を喜びに包まれる成長の年としたいものです。

本年も、皆様方の一層のお力添え、ご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、ご健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。  
角野支部 支部長 鴻上伸一

### 校区の宝、角野にもいます（第42回新居浜市社会福祉大会表彰）

輝く表彰おめでとうございます！！ 12月2日（土）市民文化センターにて角野校区の次の方々が表彰されました。4名の皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念を申し上げます。今後とも校区の発展にはご支援とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

#### <新居浜市社会福祉協議会長表彰>

1. 社会福祉功労者（社会福祉事業の推進に功績が顕著な人）

横山 泰茂 様（社会福祉協議会角野支部長代行、角野防災会会長）

2. 優良ボランティア（社会福祉の分野においてボランティア活動が特に顕著な人）

河上 繁 様（社会福祉協議会角野支部、見守り推進員）

#### <最優秀表彰>（「ふくし」の作品における作文・ポスターの中で特に優秀な児童・生徒）

1. 作文の部：最優秀

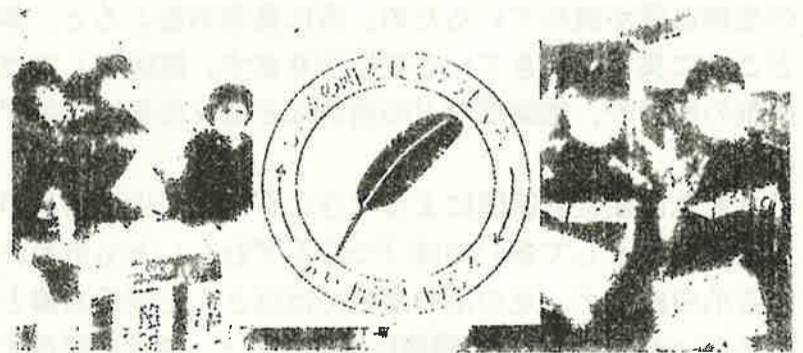
片山 暖人 様（新居浜市立角野中学校3年）

2. ポスターの部：佳作

森本 莉香 様（新居浜市立角野中学校3年）

### 「かぼちゃプリン」と「お餅」と「赤い羽根募金」(文化祭)

去る11月19日(日) コロナ5類、緩和で4年ぶりの通常開催となりました。昨年は短縮午前中でした。早朝からの俄雨と時折の小雨にグランドもぬかるんでいましたが、午後からは雲間には青空が見える天気となりました。そんな中、社協のバザーでは昨年好評の「かぼちゃプリン」と「お餅」を販売しました。どちらも今年も早々の完売となりました。そして赤い羽根募金にも過分なご協力をありがとうございました。来年もよろしく願いいたします。



### 生涯青春！独居高齢者「いきいきサロン」

今年昨年の9ブロックに分かれての開催から東部地区（11月4日）と西部地区（11月18日）の2地区に分けての開催となりました。会場はいずれも角野公民館で、時間は10時～11時30分でした。参加者は両会場合わせて66人（一昨年は72人）でした。①健康体操で気持ちも心もゆったり②黒川遼マジックショーは十八番の中国の伝統マジック「変面」にサプライズ③レクレーションゲームで脳の活性化④みんなでおうは角野社協の近藤満子さんと高橋益美さんのハーモニカ伴奏で懐かしの合唱で童心に若返りました。来年も予定してます。乞うご期待！



### ◆すみのっこランド

12月12日(火) < クリスマス会 >

メリークリスマス!! 今年も楽しいクリスマス会。親子5組11人でした。昨年の半分の参加者になりましたが、珍しくすみのっこ6人はみんな男の子でした。社協角野支部や上部児童センターの皆さんとのクリスマスソングや歌に合わせた遊びやゲーム、ハンドベル、読み聞かせなどを楽しみました。また、赤い帽子に赤い服とズボン、真っ白のおひげ、そして大きなお土産袋を担いだサンタさんが登場しました。クリスマスプレゼントをもらった頃には、みんな大喜びしていました。最後にクリスマスツリーをバックに集合記念写真を撮りました。そして、「来年も来てね」とお約束をしていました。お帰りにはプレゼントをしっかりと抱え、サンタさんと握手をし不思議そうに見つめながら、お見送りをしていました。

\* 次回は 1月 9日(火) 上部児童センターの先生と楽しく遊ぼう

2月13日(火) 作って遊ぼう、お雛様

3月12日(火) 思い出アルバム

の予定です。

\* お誘い合わせてご参加ください。

予約をいただくとありがたいです。当日受付も可能です。

\* 会場は角野公民館、時間は10時から11時30分です。



### < シェイクアウト訓練 >

社協は車椅子とリヤカーの指導



12月7日(木)今年も角野公民館で第9回目のシェイクアウト訓練がありました。角野小学校4年生を対象に社協角野支部は車椅子の運転、注意点などを模擬コース(斜面、段差、折り返し、方向転換など)を使って指導説明をしました。防災頭巾の児童たちは段差に一寸苦戦しましたが繰り返し練習し大変上手になりました。リアカー組み立て素早くできるようになりました。

## 医療シリーズ

### 爪変色の話



爪変色とは、爪の色が何らかの原因で変色してしまうことです。変色の原因が爪だけの病気の場合もあれば体の異常を知らせるもの場合があります。爪の下には体の末端の毛細血管が流れているため、爪に異常が起こると、体のどこかに異常が起きている証になります。原因としては、薬剤の使用や、感染症などの病気など様々な要因が挙げられます。

爪変色は症状も原因によってさまざま、中でも爪が白く濁る原因として多いのは「つめみずむし」とも言われている爪白癬です。足の爪の変色ではほとんどが爪白癬と言われています。また、緑膿菌に感染すると、緑色に変色することがもあります。爪変色が起こる病気では、腎機能の低下により、色素沈着が起こることもあります。他にも、肝臓の機能低下により白くなることもあります。爪の下にホクロのように見える色調の変化があり、出血を伴う際には悪性黒色腫が疑われます。HIV感染症の治療薬により黒褐色になることもあります。しかし、この症状は治療薬を服用していないエイズ患者でも現れることがあります。また、抗がん剤治療中や治療後も薬剤の影響で色素沈着します。爪変色は、怪我や感染症、皮膚の病気、薬剤などによっても起こる可能性があります。また、女性においてはジェルネイルなどのつけ爪により緑膿菌による細菌感染を起こ

し、緑色になるという報告もあります。ジェルネイルでは、取り外す場合、削り取ることになるため再装着を繰り返していると、爪が薄くなってきます。そのため自爪とジェルネイルの間に菌が繁殖しやすくなるのです。

治療としては、つけ爪を取り除いて、乾燥度合いを見て、緑膿菌に感受性のある外用剤を塗布します。悪性黒色腫の場合は、進行の早いがんであるため、すぐに腫瘍の切除が必要となります。また、進行度に応じてリンパ節郭清、化学療法も必要です。怪我によって変色した場合は、怪我が治った後、正常な爪が伸びてくるので、跡になることは少ないです。爪白癬は放置してしまうと、いつまでも治らず、他の人にうつしてしまうこともあります。治療して3~6ヶ月ほどで治ることが多いです。

爪変色は原因が多岐にわたるため、罹患率は把握できません。爪白癬は高齢になるほど多く、女性では60歳代、男性では70歳代に多く、10人に1人が罹患しているとも言われています。悪性黒色腫は60代~70代の方に多く、日本では4000人ほど、10万人あたり1~2人が罹患していると言われています。男女差はなく、若い人でも罹患することがあります。

いつも見ている自分の爪ですから、本来ならば異変に気付くのは比較的早いはずですが、そのうち治るだろうと放っておくのではなく、気づき次第、皮膚科や内科で相談することをおすすめします。

田坂外科医院 院長 田坂 理